



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 永大化工株式会社

上場取引所 東

コード番号 7877 URL <http://www.eidaikako.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野裕之

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 浦 義則

TEL 06-6791-3355

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	3,993	23.7	128	63.6	145	609.5	113	
29年3月期第2四半期	3,228	5.0	78	23.6	20	80.4	4	96.0

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 100百万円 (%) 29年3月期第2四半期 119百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	17.97	
29年3月期第2四半期	0.64	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	8,486	6,339	74.7	1,001.23
29年3月期	8,354	6,302	75.4	995.27

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,339百万円 29年3月期 6,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		10.00	10.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	2.7	200	13.2	210	10.7	155	3.1	24.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	7,300,000 株	29年3月期	7,300,000 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	968,131 株	29年3月期	967,658 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	6,332,244 株	29年3月期2Q	6,332,873 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資や雇用環境の改善など企業収益は緩やかな回復基調が続いております。一方で、中国の財政・金融引き締めによる景気減速の懸念、米政権の政策動向の影響等による世界経済の不確実性や海外政治情勢の不安定さなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループにおきましては、OEM純正フロアーマットメーカーとして購買層のニーズに沿った新製品の開発から既存品の高付加価値商品化を高め、積極的な営業展開を進めるとともに、コスト競争力のある生産調達ルートの確立と生産効率の向上から収益体質の強化に努めてまいりました。その結果、売上高39億93百万円（前年同期比23.7%増）、営業利益1億28百万円（前年同期比63.6%増）、経常利益1億45百万円（前年同期比609.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億13百万円（前年同期4百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①自動車用品関連

自動車用品関連につきましては、国内自動車販売は、軽自動車の販売回復および新型車の販売好調など、主に各自動車メーカーの安全技術や低燃費・省燃費を示した人気車種の販売増加の効果により、当社OEM純正フロアーマットの受注も好調に推移したことなどから、売上高30億61百万円（前年同期比31.3%増）、営業利益73百万円（前年同期比121.8%増）となりました。

②産業資材関連

産業資材関連につきましては、冷蔵庫や洗濯機など新製品向けの家電用関連部材の売上増加およびICデバイスや各種電子部品等の搬送・保管用トレーの半導体関連部材等の売上が順調に推移いたしました。また、前期から本格的に取り組みを進めている下水道補修用部材の売上も軌道に乗り始めたことなどから、売上高9億32百万円（前年同期比3.9%増）営業利益54百万円（前年同期比20.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は次のとおりとなりました。

<資産の部>

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は84億86百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億31百万円の増加となりました。

流動資産の合計は54億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して95百万円の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少2億60百万円、受取手形及び売掛金の増加1億62百万円、たな卸資産の増加2億22百万円、繰延税金資産の減少18百万円によるものであります。

固定資産の合計は30億80百万円となり、前連結会計年度末と比較して36百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産の減少9百万円、無形固定資産の減少15百万円、投資その他の資産の増加61百万円によるものであります。

<負債の部>

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は21億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して94百万円の増加となりました。

流動負債の合計は17億10百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億8百万円の増加となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加61百万円、電子記録債務の増加1億44百万円、未払法人税等の減少38百万円、賞与引当金の減少16百万円、役員賞与引当金の減少19百万円、その他の減少22百万円によるものであります。

固定負債の合計は4億36百万円となり、前連結会計年度末と比較して14百万円の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の約定返済による減少8百万円、退職給付に係る負債の減少7百万円によるものであります。

<純資産の部>

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は63億39百万円となり、前連結会計年度末と比較して37百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加50百万円、その他有価証券評価差額金の増加20百万円、為替換算調整勘定の減少43百万円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は16億12百万円と前連結会計年度末と比較して2億60百万円の減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税金等調整前四半期純利益が1億41百万円、減価償却費69百万円、賞与引当金の減少15百万円、役員賞与引当金の減少19百万円、売上債権の増加1億71百万円、たな卸資産の増加2億45百万円、仕入債務の増加2億35百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における資金の支出は89百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して2億34百万円の収入減少となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出74百万円、保険積立金の積立による支出19百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の支出は90百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して36百万円の支出増加となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

長期借入金の約定返済による支出8百万円、配当金の支払による支出63百万円などにより、当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の支出は71百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比較して12百万円の支出増加となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,872,849	1,612,653
受取手形及び売掛金	1,628,118	1,790,174
商品及び製品	648,879	748,075
仕掛品	129,583	150,606
原材料及び貯蔵品	788,354	890,606
繰延税金資産	81,577	63,308
未収入金	88,801	85,391
その他	72,280	64,939
流動資産合計	5,310,446	5,405,755
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	638,858	623,274
土地	1,544,809	1,544,809
その他(純額)	303,197	309,495
有形固定資産合計	2,486,864	2,477,579
無形固定資産		
土地使用権	243,935	229,605
その他	12,769	11,523
無形固定資産合計	256,704	241,129
投資その他の資産		
投資その他の資産	300,280	361,680
投資その他の資産合計	300,280	361,680
固定資産合計	3,043,849	3,080,388
資産合計	8,354,295	8,486,144
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	524,693	586,200
電子記録債務	638,580	782,633
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	16,800	16,400
未払法人税等	58,906	20,634
賞与引当金	112,521	96,432
役員賞与引当金	19,200	—
その他	180,861	157,976
流動負債合計	1,601,562	1,710,277
固定負債		
長期借入金	8,000	—
繰延税金負債	18,110	15,321
再評価に係る繰延税金負債	281,303	281,303
役員退職慰労引当金	33,729	37,465
退職給付に係る負債	109,174	102,093
固定負債合計	450,317	436,182
負債合計	2,051,879	2,146,460

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,700	1,241,700
資本剰余金	1,203,754	1,203,754
利益剰余金	3,502,089	3,552,571
自己株式	△236,933	△237,083
株主資本合計	5,710,609	5,760,942
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,402	35,700
繰延ヘッジ損益	—	1,393
土地再評価差額金	476,930	476,930
為替換算調整勘定	158,760	115,006
退職給付に係る調整累計額	△59,286	△50,289
その他の包括利益累計額合計	591,806	578,741
非支配株主持分	—	—
純資産合計	6,302,416	6,339,683
負債純資産合計	8,354,295	8,486,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	3,228,553	3,993,745
売上原価	2,478,962	3,079,634
売上総利益	749,590	914,111
販売費及び一般管理費	671,260	785,965
営業利益	78,330	128,145
営業外収益		
受取利息	243	214
受取配当金	2,108	2,130
受取賃貸料	2,222	2,222
為替差益	—	10,942
その他	3,065	2,671
営業外収益合計	7,639	18,181
営業外費用		
支払利息	440	270
為替差損	62,198	—
その他	2,823	561
営業外費用合計	65,462	832
経常利益	20,507	145,495
特別利益		
固定資産売却益	939	73
投資有価証券売却益	394	—
特別利益合計	1,333	73
特別損失		
固定資産処分損	55	4,020
特別損失合計	55	4,020
税金等調整前四半期純利益	21,785	141,548
法人税、住民税及び事業税	3,768	10,030
法人税等調整額	13,984	17,712
法人税等合計	17,753	27,742
四半期純利益	4,032	113,805
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,032	113,805

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	4,032	113,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,840	20,298
繰延ヘッジ損益	11,259	1,393
為替換算調整勘定	△153,400	△43,753
退職給付に係る調整額	8,065	8,997
その他の包括利益合計	△123,234	△13,064
四半期包括利益	△119,202	100,740
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△119,202	100,740
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	21,785	141,548
減価償却費	63,514	69,422
賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,117	△15,698
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△46,567	3,735
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	—	△19,200
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△4,796	1,916
受取利息及び受取配当金	△2,352	△2,345
支払利息	440	270
為替差損益(△は益)	8,303	△1,020
投資有価証券売却損益(△は益)	△394	—
有形固定資産除売却損益(△は益)	△883	3,946
売上債権の増減額(△は増加)	△54,830	△171,155
たな卸資産の増減額(△は増加)	114,317	△245,969
仕入債務の増減額(△は減少)	81,660	235,935
その他の資産・負債の増減額	△28,625	△48,936
小計	141,454	△47,549
利息及び配当金の受取額	3,437	3,408
利息の支払額	△407	△260
法人税等の支払額	498	△45,337
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,981	△89,738
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△41,318	△74,941
有形固定資産の売却による収入	3,872	2,123
無形固定資産の取得による支出	—	△490
投資有価証券の取得による支出	△541	△562
投資有価証券の売却による収入	2,880	—
保険積立金の積立による支出	△19,125	△19,125
その他	△27	2,603
投資活動によるキャッシュ・フロー	△54,259	△90,392
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△8,400	△8,400
自己株式の取得による支出	△40	△149
配当金の支払額	△50,663	△63,323
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,104	△71,873
現金及び現金同等物に係る換算差額	△51,631	△8,191
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20,013	△260,195
現金及び現金同等物の期首残高	1,774,281	1,872,849
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,754,267	1,612,653

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	2,330,884	897,669	3,228,553
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,330,884	897,669	3,228,553
セグメント利益	33,161	45,169	78,330

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	自動車用品関連	産業資材関連	計
売上高			
外部顧客への売上高	3,061,388	932,357	3,993,745
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	3,061,388	932,357	3,993,745
セグメント利益	73,554	54,591	128,145

(注) セグメント利益の金額の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。